

# 屋根・樋工事報告

平成15年4月22日  
施工：桜田板金工業所

3月18日の点検時には樋がこの様に詰まっていました。  
取り除いてもすぐに詰まってしまいます。

ステンレス製のパンチングメタルを使用し詰りにくく  
い様になっていますが、いつか必ず詰まりま  
す。（定期的にゴミを取る必要があります）



もし、ゴミが詰まった時には下のオバーフローより  
雨水が落ち外部から見てすぐに分かります。

下の白い部品の下部より雨水が出て来ます。  
(外部より見た所)

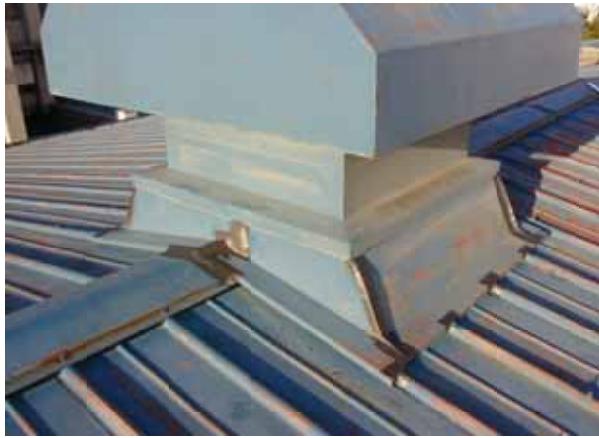


屋根の棟の接続部納めと取付用の釘が抜けて  
いました。このままでは強風などで棟が吹き  
飛んでしまったでしょう。

棟の接続部にアルミテープを貼り、棟を抜け  
にくいビスで止め、コーティングを塗っています。



教頭先生から指摘があり、ファン部廻りを修理しておきました。  
しかし、強風を伴う雨の場合にはファン上部の換気部から吹き込む可能性もあります。  
( 2箇所修理してあります )



雪止めアングルの状況  
雪に押されて金具よりアングルが外れそうになつて  
いました。

すべての金具とアングルをステンレスの針金で  
固定しました。またアングルの接続部もすべて  
固定してあります。



屋根の軒先の状況  
矢印のように雨水が落ちていました。  
風を伴う雨の場合には建物側に入っていたと思います

風の伴う雨でも大丈夫の様に水切りを取付ました。

